

第2回まちづくり評価委員会 検討事項

将来像1 にぎわいを生む社会

多くの人が訪れるまち横須賀について

- 1 「現在について」「以前との比較について」とも評価されており、現在の施策が支持されていると考えてよいでしょうか。

[資料2 8、13、46ページ、資料3 2~3ページ参照]

- 2 顧客吸引力指数が低下していますが、どのような政策が不足していると思いますか。

[資料3 1ページ参照]

多くの人が働くことができるまち横須賀について

- 3 「多くの人が働くことができるまち」のアンケート結果では、若年層よりも、50歳以上の満足度が低く、優先順位にもそれが現れています。

これは、定年後の就業についての不安なのでしょうか。また高齢者の就業を支援することで満足度は上がると思いますか。

高齢者の就業支援を考えると、高齢者が求めるのは経済的なものだと思いますか、生きがいだと思いますか。

[資料2 19~20ページ、49ページ参照]

- 4 マイナス面の理由を見ると「大企業の市外流出・閉鎖」「大企業がない、減っている」などの意見が多くなっていますが、大企業の流出について市民は自分のこととして本当に困っているのでしょうか、イメージによるものが大きいのでしょうか。

[資料2 56~57ページ参照]

将来像1 にぎわいを生む社会について

- 5 横須賀市に「にぎわいはあるか」と聞かれたら何をイメージして回答しますか。

将来像2 新しい芽が伸びゆく社会

子育て世代に選ばれるまち横須賀について

- 6 子育て世代に選ばれるために、どのような施策が有効でしょうか。子育て世代はどのような支援を求めているのでしょうか。現在の施策の内容は効果的でしょうか。

[資料3 10～14 ページ参照]

- 7 「子育て世代に選ばれるまち」の「現在について」を見ると、全体としては平均スコアがプラスになっていますが、年齢別の30歳代、世帯状況別の小学生未満の子どもがいる、小学生～中学生の子どもがいる世帯では平均スコアがマイナスとなっています。

この施策において、子育て世代の要求は高く、満足度を上げることは難しいのでしょうか。それとも何かこの数字を上げるための施策があるのでしょうか。

[資料2 23 ページ参照]

学びを大切にするまち横須賀について

- 8 「学びを大切にするまち」は、横須賀の未来を考えれば、新世紀ビジョンの中でも重点的に資源配分しなければならない分野であると考えています。

しかし、今回のアンケート結果では、市民の満足度は高く、優先順位は低くなっています。

このことについて、市民の思いをどのように考えますか。

また、現在の施策の内容は効果的であると思いますか。

[資料2 46～47 ページ参照]

将来像2 新しい芽が伸びゆく社会について

- 9 「新しい芽が伸びゆく社会」には出産の支援、就学までの支援、学校教育などが含まれていますが、市はどこに重点的に取り組んでいくべきだと思いますか。

将来像3 長寿を楽しめる社会

高齢者が活躍するまち横須賀について

- 10 「高齢者が活躍するまち」では男女の満足度に差があります。男性に対してどのような支援をすれば良いと思いますか。

[資料2 28～29 ページ参照]

障害を感じさせないまち横須賀について

- 11 「障害を感じさせないまち」では駅舎エレベーター等設置に対する評価が高くなっていますが、あと数年で設置が必要な駅への設置が終了します。

「障害を感じさせないまち」は満足度が高く、優先順位が低い項目になっており、ニーズがないとも言えそうですが、エレベーター等の設置終了後に有効な施策はあるのでしょうか。

[資料2 46～47 ページ参照]

将来像4 安全で安心して暮らせる社会

犯罪がないまち横須賀について

- 12 犯罪発生件数が大幅に低下しているにもかかわらず、満足度が低いのはなぜでしょうか。アンケートでは外国人に対する不安が理由として挙がっています。

また、市の施策としては、地域の防犯パトロールと防犯カメラ設置が中心ですが、効果的な対策はあるのでしょうか。

[資料2 46、72、73 ページ、資料3 29～31 ページ参照]

災害に備えのあるまち横須賀について

- 13 アンケート結果によれば、施策の方向性の中で現状について最も満足度が高く、公共施設やインフラの耐震性向上、物資の備蓄などにより、市民の実感が高まっていると考えられます。

行政が主体となる部分は、充実してきており、個人、地域の活動（自助・共助）を誘導することへ一層シフトしたいと考えますが、どうでしょうか。

[資料2 46～47 ページ参照]

- 14 市民の満足度が高い割に、（障害を感じさせないまちと比べても）優先すべき項目の順位が低いのですが、このことについてどのように考えればよいでしょうか。

[資料2 46～47 ページ参照]